

あいさつ

農林水産省生産局農業環境対策課 別所 智博 課長

昨今、環境問題をめぐる視点が多様化しています。例えば、生物多様性の問題です。来年名古屋でC O P 10 が予定されており、農林水産省としても、わが国の取り組みをしっかりと発信していきます。また、地球温暖化対策の問題があります。農業分野については、温室効果ガスが農地から発生をしているところがあり、減らす努力が必要です。多様化する環境への視点の中で、環境保全型農業の推進についても、多様な視点が求められます。

新しい取り組みとして、「エコファーマー」のネットワーク化についてご紹介します。ひとつは「エコファーマー」をはじめとした農業者の皆様にネットワークへの参加を呼びかけるものです。「エコファーマー」の相互の情報交換の場として、できるだけ多くの方に入っていただき有効なものにしたいと考えています。もうひとつは、農業者以外の賛助会員の募集です。消費者、流通業界、NPO 法人など環境と農業を考えている様々な方が、農業者と一緒にこの問題を考えていただく場にしたいと思います。主旨に賛同いただき、ご参加・ご協力いただければありがたいです。